

大東市庁舎の耐震診断結果(平成20年実施)

＜耐震診断結果＞

	階層	耐震性能
本庁舎	3F	D
	2F	E
	1F	E
議場棟	2F	C
	1F	D
西別館	5F	B
	4F	D
	3F	D
	2F	D
南別館	1F	D
	2F	D
	1F	D

＜現庁舎の配置＞



* 平成7年建設の東別館は、新耐震基準(昭和56年～)適用の為、耐震診断の対象外

震度6強の地震を想定

- A : 構造体の補修をすることなく使用可能。十分な機能確保が図られている。
- B : 構造体の補修をすることなく使用可能。概ね機能確保が図られている。
- C : 構造体に部分的損傷は生じるが、補修により再使用が可能。
- D : 倒壊又は崩壊する危険性があり、耐震補強が必要。
- E : 倒壊又は崩壊する危険性が高く、早急に補修が必要。

大東市で発生が想定される地震

想定される地震	南海トラフ	上町断層帯	生駒断層帯
30年以内の地震発生確率	70~80%	2~3%	ほぼ0~0.2%

